

答 弁 書



特許庁審査官 赤木 啓二 殿

1. 国際出願の表示 PCT/JPO3/16880

2. 出願人

名 称 エヌエスプランニング株式会社
NS PLANNING Inc.

あて名 〒170-0005 日本国東京都豊島区南大塚2-26-7
2-26-7, MINAMI-OHTSUKA
TOSHIMA-ku, Tokyo 170-0005,
JAPAN

国 籍 日本国 Japan

住 所 日本国 Japan

3. 代理人

氏 名 (7208) 弁理士 竹内 三郎
TAKEUCHI Saburo



あて名 〒105-0001 日本国東京都港区虎ノ門2丁目6番4号
虎ノ門11森ビル2階 竹内国際特許事務所内
c/o TAKEUCHI & ASSOCIATES
2F., Toranomon 11 Mori Bldg.,
6-4, Toranomon 2-chome,
Minato-ku, Tokyo 105-0001,
Japan

4. 通知の日付 06.07.04

5. 答弁の内容

見解書において進歩性の無いと判断された請求の範囲1及び2を削除する
ように補正しました。

また、請求の範囲8を請求の範囲3～7のいずれかに従属するように補正し
ました。

手 続 補 正 書
(法第11条の規定による補正)



特許庁審査官 赤木 啓二 殿

1. 国際出願の表示 PCT/JPO3/16880

2. 出願人

名 称 エヌエスプランニング株式会社
NS PLANNING Inc.

あて名 〒170-0005 日本国東京都豊島区南大塚2-26-7
2-26-7, MINAMI-OHTSUKA
TOSHIMA-ku, Tokyo 170-0005,
JAPAN

国 籍 日本国 Japan

住 所 日本国 Japan

3. 代理人

氏 名 (7208) 弁理士 竹内 三郎
TAKEUCHI Saburo



あて名 〒105-0001 日本国東京都港区虎ノ門2丁目6番4号
虎ノ門11森ビル2階 竹内国際特許事務所内
c/o TAKEUCHI & ASSOCIATES
2F., Toranomon 11 Mori Bldg.,
6-4, Toranomon 2-chome,
Minato-ku, Tokyo 105-0001,
Japan

4. 補正の対象

明細書及び請求の範囲

5. 補正の内容

(1) 明細書第1頁発明の名称の「クリップ及びそれを用いたクリップ付き装着具」を「クリップ付き装着具」に補正し、第8行目及び第28行目の「・・クリップ及び多目的クリップ付き装着具・・」を「・・多目的クリップ付き装着具・・」に補正する。

(2) 明細書第2頁及び第3頁を請求の範囲の補正に合わせて補正する。

(3) 明細書第4頁第6行目、第9行目、第12行目及び第14行目の「・・本発明の携帯装着具のクリップ・・」を「

・・本発明の携帯装着具に用いるクリップ・・」に補正する

- 。(4) 明細書第6頁第6行目～第9行目を削除する。
- (5) 請求の範囲第11頁第1項及び第2項を削除する。
- (6) 請求の範囲第12頁第8項の「・・請求項1～7のいずれか・・」を「・・請求項3～7のいずれか・・」に補正する。

6. 添付書類の目録

- (1) 明細書第1～4頁及び第6頁
- (2) 請求の範囲第11頁及び第12頁

明 細 書

クリップ付き装着具

技術分野

本発明は、携帯物などに簡便に装着して使用することができ、特に被服類に装着して使用することができ、かつファイルの背表紙などにも好適に使用することができる多目的クリップ付き装着具に関する。

背景技術

従来、香料などの揮発分を含む匂い袋があるが、鎖類で胸に掛けるか、ポケットに入れておくものであり、袋の工夫などがなされている（例えば、特開平11-32822号公報参照）。

一方、クリップは種々形態のものが開示されているが、いずれも2つのものを挟み付けるものとして使用されている。

また、書類を冊子状に束ねるファイルなどの背表紙には、両側端部を接着等により貼り付けた略矩形縦長状の透明合成樹脂シートがあり、背見出し紙等を挿入できるようにしてある。

このようなファイルに背見出し紙等を挿入する方法は、ファイルなどを開いて反転させ、挿入口を開き、そこに背見出し紙等を挿入するものである。この作業は、ファイルなどを反転させなければならないため手間取るものであった。

発明の開示

本発明は、上記のような従来の発想とは異なった着眼に立ち、携帯に便利であり、かつ見栄えの良く、特に被服に或いはファイルの背表紙などに簡便に装着できる多目的クリップ付き装着具を提供せんとするものである。

上記課題を解決するために、本発明の第1の形態は、合成樹脂シート材により形成され、開口部を残して周縁部分をシールした少なくとも二つの収納部を有し、一方の収納部には目的に応じた用途物を収納し、他の収納部には線材を折曲して略U字形を形成するとともに、その上端を内折れ又は外折れさせて略U字形の内側又は外側に平行させて形成したクリップの挟着一端部を挿着してクリップを少なくとも具備させ、クリップの挟着他端部を被装着部への係止部とし、係止部と収納部側とで被装着部を挟持するようにしてなるクリップ付き装着具としたことを特徴とする。

本発明の第2の形態は、合成樹脂シート材により形成され、開口部を残して周縁部分をシールした少なくとも二つの収納部を有し、一方の収納部には通気部を形成して揮発成分などの発散成分含有材を収納し、他の収納部には線材を折曲して略U字形を形成するとともに、その上端を内折れ又は外折れさせて略U字形の内側又は外側に平行させて形成したクリップの挟着一端部を挿着してクリップを少なくとも具備させ、クリップの挟着他端部を被装着部への係止部とし、係止部と収納部側とで被装着部を挟持するようにしてなるクリップ付き装着具としたことを特徴とする。

本発明の第3の形態は、合成樹脂素材の表シート材裏側に、少なくとも二重に合成樹脂シート材を積層するとともに、開口部を残して周縁部分をシールして収納部を形成し、表シート材側の収納部は出し入れ可能な目的に応じた用途物の収納部とし、裏側の収納部は装着部とし、少なくともここに線材を折曲して略U字形を形成するとともに、その上端を内折れ又は外折れさせて略U字形の内側又は外側に平行させて形成したクリップの挟着一端部を差込み、クリップの挟着他端部を被装着部への係止部とし、係止部と収納部側とで被装着部を挟持するようにしてなるクリップ付き装着具としたことを特徴とする。

本発明の第4の形態は、合成樹脂素材の表シート材裏側に、少なくとも二重に合成樹脂シート材を積層するとともに、開口部を残して周縁部

分をシールして収納部を形成し、表シート材側の収納部は、通気部を残して開口部を閉止可能として揮発成分などの発散成分含有材を収納し、少なくとも裏側の収納部に線材を折曲して略U字形を形成するとともに、その上端を内折れ又は外折れさせて略U字形の内側又は外側に平行させて形成したクリップの挟着一端部を差込み、クリップの挟着他端部を被装着部への係止部とし、係止部と収納部側とで被装着部を挟持するようにしてなるクリップ付き装着具としたことを特徴とする。

図面の簡単な説明

図1は、本発明の一例の携帯装着具を示し、(A)はその表面図、(B)は裏面図、(C)は横断面図である。

図2は、図1の収納体を示し、(A)はその裏面図、(B)は側面図、(C)は横断面図、(D)は裏シート材の端部を示す部分断面図である。

図3は、図1のクリップの正面図である。

図 4 は、本発明の携帯装着具の他の一例の裏面図である。

図 5 は、図 4 の携帯装着具の概略側断面図である。

図 6 ～ 8 は、本発明の携帯装着具の収納体の一例を示した裏面図である。

図 9 は、挟着他端部の先端部に合成樹脂材を融着させた本発明の携帯装着具に用いるクリップの一例を示した正面図であり、(A) はチューブ状に形成、(B) は球状に形成したものである。

図 10 は、一方の挟着一端部の下端部の位置を他方の挟着一端部の下端部の位置よりも上方に位置させた本発明の携帯装着具に用いるクリップの一例を示した正面図である。

図 11 は、ファイルの背表紙などに装着しやすくした本発明の携帯装着具に用いるクリップの一例を示した正面図である。

図 12 の (A) は、被装着部に強く挟持する構成とした本発明の携帯装着具に用いるクリップの一例を示した正面図、(B) は (A) の拡大側面図である。

図 13 は、図 12 のクリップの変形例を示した正面図である。

図 14 (A) ～ (C) は、本発明の携帯装着具の使用例を示した概略斜視図又は正面図である。

図 15 は、図 1 の携帯装着具の異なる一例の裏面図である。

図 16 は、IC チップ内蔵の例を示す形態の裏面図である。

発明を実施するための最良の形態

図面を用いて本発明の一例の実施形態を説明する。

図 1 は一例としての本発明のクリップ付き装着具を示しており、図 2 はその収納体、図 3 はクリップを示している。符号 1 はクリップ付き装着具、2 は収納体、3 はクリップである。

収納体 2 は、装飾或いは名札などの用途に合う大きさに象った合成樹脂乃至透明合成樹脂素材の表シート材 4 を形成し、この裏面に中シート材 5、裏シート材 6 の二枚の合成樹脂素材を積層し、開口部を除いて周

さらに、収納体 2 は、図 6 に示すように、表側収納部 7 及び裏側収納部 8 を縦長状に形成することや、図 7 に示すように、中シート材 5 の上端を上方に延設した上端片 11 を形成することや、図 8 に示すように、前記上端片 11 の面上に円形状の孔 12 を形成した形状にすることができる。

クリップ 3 は、図 1 ～図 3 に示すように、クリップ差込み収納部 8 a 内に挿入する挟着一端部 3 a と、収納部外側に露出して被装着部への挟着部となる挟着他端部 3 b とを、該他端部 3 b の内側に挟着一端部 3 a が位置するように鋼線材を折曲して形成し、両端部に対する裏裏方向への適度（指先での加圧力程度）な加圧に対して復元力が作用するものとして形成してなっている。

図 3 では、鋼線材を折曲して U 字形を形成するとともに、その上端を内折れさせて U 字形の内側に平行させて形成し、或いは図示しないが、抜けやすさ防止のために端部をさらに内側に折返し沿わせて挟着一端部 3 a を形成し、或いはまた、この一端部を内方にさらに小 U 字形状に折曲し形成して、両端部で内外方向に挟着できるように形成し、この内側の挟着一端部 3 a をクリップ差込み収納部 8 a 内に差込んだ状態において、外側の挟着他端部 3 b の垂直部 3 c は上記裏シート材 6 の収まり部 6 b 内に収まり、U 字形状の下端部 3 d が裏シート材 6 の下方に突出して配設されるように形成してある。挟着一端部 3 a の面上にプレス加工などで傷を付けて抜けにくくしてもよい。

なお、クリップは合成樹脂製でもよく、その場合、一端部は板面状であってもよく、また、上記折曲形状は図示以外の適宜形状とすることができる。

図 1 ～図 3 のクリップ付き装着具 1 は、クリップ 3 の挟着一端部 3 a

請 求 の 範 囲

1. (削除)
2. (削除)
3. 合成樹脂シート材により形成され、開口部を残して周縁部分をシールした少なくとも二つの収納部を有し、一方の収納部には目的に応じた用途物を収納し、他の収納部には線材を折曲して略U字形を形成するとともに、その上端を内折れ又は外折れさせて略U字形の内側又は外側に平行させて形成したクリップの挟着一端部を挿着してクリップを少なくとも具備させ、クリップの挟着他端部を被装着部への係止部とし、係止部と収納部側とで被装着部を挟持するようにしてなるクリップ付き装着具。
4. 合成樹脂シート材により形成され、開口部を残して周縁部分をシールした少なくとも二つの収納部を有し、一方の収納部には通気部を形成して揮発成分などの発散成分含有材を収納し、他の収納部には線材を折曲して略U字形を形成するとともに、その上端を内折れ又は外折れさせて略U字形の内側又は外側に平行させて形成したクリップの挟着一端部を挿着してクリップを少なくとも具備させ、クリップの挟着他端部を被装着部への係止部とし、係止部と収納部側とで被装着部を挟持するようにしてなるクリップ付き装着具。
5. 合成樹脂素材の表シート材裏側に、少なくとも二重に合成樹脂シート材を積層するとともに、開口部を残して周縁部分をシールして収納部を形成し、表シート材側の収納部は出し入れ可能な目的に応じた用途物の収納部とし、裏側の収納部は装着部とし、少なくともここに線材を折曲して略U字形を形成するとともに、その上端を内折れ又は外折れさせて略U字形の内側又は外側に平行させて形成したクリップの挟着一端部を差し込み、クリップの挟着他端部を被装着部への係止部とし、係止部と収納部側とで被装着部を挟持するようにしてなるクリップ付き装着具。
6. 合成樹脂素材の表シート材裏側に、少なくとも二重に合成樹脂シー

ト材を積層するとともに、開口部を残して周縁部分をシールして収納部を形成し、表シート材側の収納部は、通気部を残して開口部を閉止可能として揮発成分などの発散成分含有材を収納し、少なくとも裏側の収納部に線材を折曲して略U字形を形成するとともに、その上端を内折れ又は外折れさせて略U字形の内側又は外側に平行させて形成したクリップの挟着一端部を差込み、クリップの挟着他端部を被装着部への係止部とし、係止部と収納部側とで被装着部を挟持するようにしてなるクリップ付き装着具。

7. 二つの収納部の内、裏側の収納部は、裏側収納部の両側にクリップ差込み収納部を形成し、若しくは、両側部に位置したクリップ差込み収納部として形成してなる請求項3～6のいずれかに記載のクリップ付き装着具。

8. (補正後) 収納部にデータ送受信可能なICチップを収納した請求項3～7のいずれかに記載のクリップ付き装着具。

9.

10.

11.

12.